

2025 年度 大学コンソーシアムひょうご神戸 単位互換事業マニュアル(教職員用)

I.単位互換事業とは

単位互換制度とは、単位互換協定に加盟している大学・短期大学に所属する学生が、他の加盟大学・短期大学が開放する科目を履修でき、取得した単位が学生所属校の単位として認定される制度であり概要は以下のとおりである。

事業所管委員会	教育連携委員会
事業参画要件	大学コンソーシアムひょうご神戸「単位互換事業における包括協定書」を締結していること
対象学生	単位互換協定に加盟している大学・短期大学に所属する学生
開放科目の選定要件	集中開講科目(国内合宿型、集中型実技・実習等特別プログラム)及び兵庫県地域特性や各校の特徴的な通常開講科目等
学生所属校	包括協定書締結校のうち、学生を送り出す大学・短期大学を示す
科目開放校	包括協定書締結校のうち、科目を開放する大学・短期大学を示す

II.単位互換事業フロー(No1-6 は 2025 年度、No7-20 は 2026 年度に向けての対応)

No.	内容	時期(予定)	対応者
1	包括協定書締結校において学生募集実施 ※A	2025 年 3 月18日～ 2025 年 4 月 3 日	包括協定書 締結校
2	学生所属校(履修希望学生がいる場合のみ)は「履修申込書類」をコンソ事務局へ提出 (コンソ事務局は、必要に応じて委員長校へ状況報告)	2025 年 4 月 4 日まで (履修登録期間)	学生所属校
3	コンソ事務局より履修希望学生の「履修申込書・履修学生一覧表」を科目開放校へ送付 (コンソ事務局は、必要に応じて委員長校へ状況報告)	2025 年 4 月上旬 ～中旬 (履修登録期間後)	コンソ 事務局
4	科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡	2025 年 4 月 10 日 (目安)	科目開放校
5	学生所属校から履修学生へ履修可否の連絡	2025 年 4 月中旬	学生所属校
6	当該年度学生所属校へ受講者アンケート実施依頼	2025 年 7 月	コンソ 事務局
	当該年度の前期受講者アンケート提出期限	2025 年 10 月末	学生所属校
	当該年度の後期受講者アンケート提出期限	2025 年 2 月中旬	学生所属校

二次募集・三次募集の詳細は「IV.履修登録スケジュール」参照

No.	内容	時期(予定)	対応者
7	包括協定書第 9 条に基づく取りやめ申し入れに係る意向確認	2025 年 7～11 月末	コンソ事務局
8	包括協定書未締結校へ締結依頼文書を送付し、意向確認 (依頼文書は委員長校に確認のうえコンソ事務局が送付)	2025 年 8～11 月末	コンソ事務局
9	広報ツール(ポスター・チラシ)の検討	2025 年 10～11 月	委員長校
10	上記 7・8 の結果を踏まえた次年度包括協定書を取りまとめ、 次年度の実施方針を協議	2025 年 11 月末	教育連携委員会
11	上記 10 の結果を踏まえ、包括協定書締結校へ開放科目 (概要込)を照会(シラバス提出期限の事前連絡を兼ねる)	2025 年 12 月初旬～ 2026 年 1 月末	コンソ事務局
12	広報ツール(ポスター・チラシ)の制作	2025 年 12 月下旬(初稿)、 2026 年 3 月初旬校了	コンソ事務局
13	上記 11 の結果を踏まえた次年度開放科目を取りまとめ、委員 長校へ報告	2026 年 2 月初旬	コンソ事務局
14	次年度開放科目決定(委員会開催にて審議)※2	2026 年 2 月初旬～中旬	教育連携委員会
15	上記 14 に基づき、科目開放校へシラバス(コンソ統一様式) 提出依頼	2026 年 2～3 月初旬	コンソ事務局
16	開放科目シラバス取りまとめ	2026 年 3 月初旬	コンソ事務局
17	包括協定書締結校へ開放科目を周知	2026 年 3 月下旬	コンソ事務局
18	web システム更新(広報ツールデータの web アップ含む)	2026 年 3 月初旬～下旬 (掲載内容確認含む)	コンソ事務局
19	広報ツールを包括協定書締結校へ納品・学生募集 (提出書類等)についての案内	2026 年 3 月下旬	コンソ事務局
20	次年度事業概要報告	2026 年 3 月中旬～下旬	コンソ事務局

No.1 包括協定書締結校において学生募集

(1) 包括協定書締結校における学内申込期間の設定

- ・留学生は、他大学での授業を支障なく受講できると学生所属校で判断された場合のみ申込を受け付ける。
- ・卒業年次生は、卒業要件ギリギリの状態での履修は避けるよう、履修指導を行うこと。

(2) 申込者が募集人数を超えた場合

各協定書締結校内で募集人数枠以内になるように調整する。

※A 学生募集について

No1 の時点(一次募集)で前期分・後期分をまとめて行う。二次・三次募集は、集中講義科目と後期科目について、科目開放校の意向を確認のうえ、希望校があった場合のみ行う。

※募集期間「二次募集」は6月5日(木)～7月3日(木)となります。

※神戸大学 臨海実習Ⅱ 6/30(月)締切りとなります。

No.2 学生所属校は履修申込書類をコンソ事務局へ提出

(コンソ事務局は、必要に応じて委員長校へ状況報告)

学生から履修申込があった学生所属校は、各期日までにコンソ事務局に、履修申込書・学生証の写し及び履修学生一覧表を原則としてメールと郵送にて提出する。ただし、学生所属校と科目開放校双方の合意がある場合は電子データのやりとりのみも可とする。

各校への提出方法についてコンソ事務局より学生募集を開始する前に包括協定書締結校へ照会を行う。(開放科目照会時)

メール提出(※必須)⇒履修申込書及び学生証写し(Excelデータ、PDFデータ※)・履修学生一覧表(Excelデータ)※カラー必須(送り出し校と科目開放校の間で合意があればモノクロでも可とする)
郵送提出⇒履修申込書・履修学生一覧表原本
※郵送提出：関西学院大学、関西学院短期大学、甲南大学、神戸医療未来大学、流通科学大学

※履修申込書については、顔写真が鮮明に写った「学生証の画像データ」と「顔写真」の画像データを添付することとする。

No.3 コンソ事務局より履修申込書・履修学生一覧表を科目開放校へ送付

(コンソ事務局は、必要に応じて委員長校へ状況報告)

コンソ事務局にて、履修申込書及び履修学生一覧表をとりまとめ、各科目開放校へ送付のうえ、必要に応じて委員長校へ状況報告する。

① 履修申込書及び学生証写し(Excelデータ、PDFデータ)・履修学生一覧表(Excelデータ)
→ メールにて送付

② 履修申込書原本・履修学生一覧表原本 → 追って郵送

ただし、学生所属校と科目開放校双方の合意がある場合は電子データのやりとりのみも可とする。

No.4 科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡

科目開放校は出願のあった申込学生についての履修可否の連絡を学生所属校・コンソ事務局へメールにて行う。

(履修可否記入済の履修申込書及び履修学生一覧表をデータ送付)

なお、履修申込書原本については、受入可否を記載の上、科目開放校が保管する。

No.5 学生所属校から履修学生へ履修可否の連絡

学生所属校は速やかに学生へ履修可否の連絡を行う。

履修許可書についてはコンソ統一様式のものを作成せず、必要であれば各大学で発行する。

※履修の可否が確定していない期間の授業については、可能な限り出席するよう申込学生に指導を行うので、科目開放校は出席を拒まないこと。

No.6 当該年度所属校へ受講者アンケート実施依頼

コンソ事務局は学生所属校へアンケート実施を依頼する。学生所属校は受講後の学生に案内を行う。

No.7 包括協定書第 9 条に基づく取りやめ申し入れに関わる意向確認

包括協定書の有効期限は、原則締結日から 1 年度であり、その後は締結校から取り止めの意思がなければ自動継続となっていることから、継続意思の確認を行う。

No.8 包括協定書未締結校へ締結依頼文書を送付し、意向確認

包括協定書未締結校に対し、包括協定書締結に係る依頼文書を発送する。

No.9 広報ツールの検討

ポスター及びチラシなどの広報ツールの制作について検討する。

(これまでは神戸芸術工科大学の学生に制作を依頼)

No.10 次年度包括協定書締結校をとりまとめ、次年度の実施方針を協議

・No.7 及びNo.8 の結果をふまえ、次年度包括協定書をとりまとめ、教育連携委員会にて次年度の実施方針を協議する。なお、本マニュアルを改訂する必要がある場合は、教育連携委員会開催案内時に改訂案を送付するなど、事前の情報共有に努める。

・教育連携委員会で新規承認された大学に対し、次年度に向けた包括協定書調印手続きを行う。

No.11 包括協定書締結校へ開放科目(概要込)を照会

包括協定書締結校に対して開放科目を照会し、シラバス提出期限が 3 月初旬であることも併せて連絡する。

No.12 広報ツールの制作

3 月完成を目途に、広報ツール(ポスター、チラシ)を作成する。

No.13 次年度開放科目をとりまとめ、委員長校へ報告

科目開放校はコンソ事務局へ開放科目一覧表を提出する。

提出された開放科目一覧表はコンソ事務局にてとりまとめ、委員長校へ報告する。

No.14 次年度開放科目決定

No.13 で報告された結果をもとに、教育連携委員会にて開放科目を決定する。(メール審議)

No.15 シラバス提出依頼

コンソ事務局より科目開放校へシラバス提出を依頼する。シラバス様式は、コンソ統一様式とし、科目開放校のシラバス様式での提出は認めない。なお、開講期間や時間、補講、試験等は科目開放校の規定を適用する。

No.16 開放科目シラバスとりまとめ

科目開放校はシラバスを作成の上、3 月初旬までにコンソへ提出する。なお、科目開放校は、開放科目の詳細など学生に配布できる資料がある場合は、併せて提出する。

No.17 包括協定書締結校へ開放科目を周知

コンソ事務局にて開放科目をとりまとめ、包括協定書締結校へ開放科目の周知を行う。

No.18 Web システム更新

コンソホームページに設置されている単位互換事業ページで開放科目についての情報を公開する。

No.19 広報ツールを包括協定書締結校へ、納品・学生募集(提出書類等)についての案内

広報ツール(ポスター、チラシ)を包括協定書締結校へ納品する。

コンソ事務局より協定書締結校へ学生募集(提出書類等)についての案内を行う。

No.20 次年度事業概要報告

書面にて(3月中旬～下旬頃)、次年度の事業概要の報告を行う。

Ⅲ.履修に関して

●連絡について

- (1)履修・授業・試験・成績等に関する学生からの問い合わせは、学生所属校を通じて行う。
学生所属校を通じて連絡・案内する場合は、各々の定める方法で行う。
授業開始までの、科目開放校での講義を受講する際の注意や試験の実施方法等の案内、学生からの問い合わせは学生所属校を通じて行う。基本的に学生から科目開放校へ問い合わせないように指導すること。
- (2)緊急時の場合は、科目開放校から学生へ直接連絡することがある。また、学生からも科目開放校へ直接連絡することを容認する。
- (3)履修を許可された後については、科目開放校の担当窓口の指示に従うこととする。

●履修辞退について

- (1)科目開放校から履修許可が出たのちに、やむを得ない事情により履修辞退の申し出があった場合は速やかに学生所属校より科目開放校とコンソ事務局にメールで「辞退依頼書」写し(PDF データ)を送付した後、原本を科目開放校に郵送する。なお、科目開放校において履修辞退が認められない場合もある。
 - (2)科目開放校は「辞退依頼書」を受領した後、科目開放校の規定を適用し、履修辞退を認める場合は、「辞退承認通知」写し(PDF データ)を学生所属校とコンソ事務局に送付した後、原本を学生所属校に郵送する。
- ※学生所属校と科目開放校双方の合意がある場合は「辞退依頼書」及び「辞退承認通知」については電子データのやりとりのみも可とする。(学生所属校があらかじめ科目開放校に確認するものとする。)

メール提出(※必須)⇒「辞退依頼書」又は「辞退承認通知」写し(PDF データ) 郵送提出⇒「辞退依頼書」又は「辞退承認通知」原本

●学生対応について

- (1)履修生専用の身分証はコンソ共通のものは作成せず、必要に応じて科目開放校にて準備する。
- (2)また、科目開放校は、履修生が図書館、食堂等の厚生施設を、科目開放校発行の身分証もしくは学生所属校の身分証の提示により使用できるように取り計らう。
- (3)各加盟校に単位互換に関する規定や内規等がある場合は、その範囲内で運用することとする。
- (4)学生の学生所属校は、履修を途中で辞めないように指導する。ただし、特別な事情がある場合は、大学間で履修取り消しを決定の上、コンソ事務局へ報告する。

●休校・補講について

- (1) 休講要件等、履修のうえで必要な情報について、学生所属校は科目開放校から情報を入手し、学生へ説明しておくこと。
- (2) 休校・補講やその他授業に関する伝達事項が発生した場合は、科目開放校から学生所属校へ発信する。
また、学生への連絡は学生所属校の定める方法で行う。
事前に決定されている休校・補講である場合は授業時に科目開放校担当者から学生へ案内する。
ただし、学生には日頃から科目開放校の掲示板などで情報を確認する習慣を身に着けるように指導すること。
- (3) 災害などの場合
災害など、予測ができない状況における休校については、基本的に科目開放校のホームページに情報を掲載する。なお、急を要する場合の連絡については、学生と科目開放校との間で直接対応を可とする。

●公欠(公休)について

公欠(公休)等の出欠の取り扱いは、科目開放校の規定を適用する。

●試験について

- (1) 定期試験の時間割は、科目開放校から学生所属校へ定期試験通知書を送付する。
- (2) また、学生への連絡は学生所属校の定める方法で行う。但し、学生所属校との試験と重複した場合は、学生所属校の試験を優先させ、科目開放校と協議する。
- (3) 追試験及び再試験については、科目開放校の実施基準を適用する。なお、実施の有無は科目開放校責任において学生全員に周知することとする。
- (4) 授業期間外に、独自の時間割を設定して定期試験を実施する場合は、原則科目開設曜日・時限での実施とする。

●成績通知について

- (1) 科目開放校は、定められた期日までに学生所属校へ送付し、評価の確認は関係する大学担当間で行う。
その際の成績通知は自由形式とするが、必ず 100 点満点に換算した「素点」を加える。
- (2) 定められた期日より早い送付を希望する大学は、個別に各大学へ依頼する。
- (3) 学生への通知は、学生所属校よりそれぞれの大学の定める方法で行う。
(学生から直接科目開放校へは問い合わせないこと)

IV.履修登録スケジュール

	No	事項	日程案
一次募集	1	コンソ事務局より包括協定書締結校へ開放科目(概要込)照会	2024年12月2日～ 2025年1月31日
	2※	コンソ事務局より包括協定書締結校へポスター・チラシ表面デザイン共有	2024年12月23日
	3	開放科目決定(コンソ事務局より委員長校・副委員長校へメール審議)	2025年2月5日～2月9日
	4	科目開放校よりコンソ事務局へシラバス提出	2025年2月10日～2月28日
	5	コンソ事務局にてシラバスのページ更新	2025年3月3日～3月10日
	6※	ポスター・チラシデザイン完成	2025年3月3日
	7	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(1回目)	2025年3月10日～3月12日
	8	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(予備)	2025年3月13日、3月14日
	9※	コンソ事務局にてポスター・チラシ印刷し送付。 包括協定書締結校にて掲出	2025年3月13日
	10	コンソ事務局より、包括協定書締結校へ一次募集開放科目周知	2025年3月17日
	11	包括協定書締結校にて学生募集、受付	履修登録期間: 2025年3月18日～ 2025年4月3日(案)
	12	学生所属校は履修申込書類をコンソ事務局へ提出	メール: 4月4日 午後12時まで 郵送: 4月7日 午後15時まで
	13	コンソ事務局より、科目開放校へ履修申込書類を送付	2025年4月上旬～中旬 (履修登録期間後)
	14	科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡	2025年4月10日(目安)
	15	申込学生への通知	通知受領後、速やかに伝える
	16	アンケート実施依頼	2025年7月
二次募集	1	包括協定書締結校へ二次募集科目照会	2025年5月9日～5月23日
	4	科目開放校よりコンソ事務局へシラバス提出	2025年5月9日～5月23日
	5	コンソ事務局にてシラバスのページ更新	2025年5月26日～5月30日
	7	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(1回目)	2025年5月26日～5月27日
	8	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(予備)	2025年5月28日
	10	コンソ事務局より、包括協定書締結校へ二次募集開放科目周知	2025年6月2日
	11	包括協定書締結校にて学生募集、受付	履修登録期間: 2025年6月4日～ 7月3日
	12	学生所属校は履修申込書類をコンソ事務局へ提出	メール: 7月4日 午後12時まで 郵送: 7月7日 午後15時まで
	13	コンソ事務局より、科目開放校ごとに履修申込書類を送付	7月上旬
	14	科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡	2025年7月15日まで
三次募集	1	包括協定書締結校へ三次募集科目照会	2025年7月14日～8月1日
	4	科目開放校よりコンソ事務局へシラバス提出	2025年7月14日～8月1日

5	コンソ事務局にてシラバスのページ更新	2025年8月4日～8月5日
7	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(1 回目)	2025年8月6日～8月7日
8	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(予備)	—
10	コンソ事務局より、包括協定書締結校へ一次募集開放科目周知	2025年8月8日
11	包括協定書締結校にて学生募集、受付	履修登録期間:8月25日～ 9月11日
12	学生所属校は履修申込書類をコンソ事務局へ提出	メール:9月12日 午後12時まで 郵送:9月16日 午後15時まで
13	コンソ事務局より、科目開放校ごとに履修申込書類を送付	2025年9月中旬
14	科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡	2025年9月29日
15	申込学生への通知	通知受領後、速やかに伝える
16	アンケート実施依頼	2026年2月

※一次募集時のみの対応

V.単位互換事業協定書締結校(2025.4月現在)

No	学校名	協定書	No	学校名	協定書
1	芦屋大学	○	20	神戸女子短期大学	○
2	大手前大学	○	21	神戸親和大学	○
3	大手前短期大学	○	22	神戸常盤大学	○
4	関西国際大学	○	23	神戸薬科大学	○
5	関西福祉大学	○	24	園田学園大学	○
6	関西学院大学	○	25	宝塚医療大学	○
7	関西学院短期大学	○	26	姫路大学	○
8	甲南大学	○	27	兵庫大学	○
9	甲南女子大学	○	28	兵庫大学短期大学部	○
10	神戸大学	○	29	兵庫県立大学	○
11	神戸医療未来大学	○	30	芸術文化観光専門職大学	○
12	神戸海星女子学院大学	○	31	流通科学大学	○
13	神戸学院大学	○			
14	神戸芸術工科大学	○			
15	神戸国際大学	○			
16	神戸市外国語大学	○			
17	神戸市看護大学	○			
18	神戸松蔭大学	○			
19	神戸女子大学	○	合計		31校

以上